

# 標準的な授業案

## 目黒巻を初めて実施（45分授業：2コマ）

時刻	所要時間	内容	改善・反省など
13:15	5分	・防災の授業の説明	・ビデオ、写真 ・全体の授業の流れを説明
13:20	10分	・地域の危険を考える	・ハザードマップの紹介、被害想定を紹介 ・「家、学校、地域」に分け、各班に一つのテーマ
13:30	5分	・地域の危険を発表	・各班に発表 ・発表した模造紙を黒板にはる
13:35	5分	・目黒巻の記入例の説明	・記入例を紹介し、イメージの大切さと書き方を説明。横書き、疑問点の記録。
13:40	5分	・目黒巻の作成	・目黒巻の配布 ・付箋の配布（赤：疑問用）
13:45	5分	・設定の説明	・ホワイトボードで穴埋め形式のものに記入
13:50	25分	・目黒巻の記入	
14:15	10分	・班内で比較	・皆のものを横に並べ、時系列に他の人が何を書いたのかを確認
14:25	10分	・疑問点の整理と解決策を出し合う	・疑問点と解決策を考える ・付箋（青：解決用）と疑問点の整理表を配布
14:35	10分	・事前対策の重要性を理解する	・「1時間後に災害が発生すると分かっていたら何をしますか？」、「1日後では？」、「1年後では？」。その対策を実施した場合、作成した目黒巻はどのように改善するかを考える
14:45	5分	・学校のマニュアルへのフィードバック	・学校のマニュアルを紹介し、改善点を挙げる
14:50		終了	